

旭化成について

旭化成グループ理念体系

- グループミッション ————— 私たち旭化成グループは、
世界の人びとの“いのち”と“くらし”に貢献します。
- グループビジョン ————— 「健康で快適な生活」と「環境との共生」の実現を通して、
社会に新たな価値を提供していきます。
- グループバリュー ————— 「誠実」 誰に対しても誠実であること。
「挑戦」 果敢に挑戦し、自らも変化し続けること。
「創造」 結束と融合を通じて、新たな価値を創造すること。

グループスローガン

Creating for Tomorrow

私たち旭化成グループの使命。
それは、いつの時代でも世界の人びとが“いのち”を育み、
より豊かな“くらし”を実現できるよう、最善を尽くすこと。
創業以来変わらぬ人類貢献への想いを胸に、次の時代へ大胆に伝えていくために――。
私たちは、昨日まで世界になかったものを創造し続けます。

旭化成について

事業ポートフォリオ変革と成長の歴史

旭化成は、時代とともに変化する社会のニーズを捉え、ダイナミックに事業ポートフォリオを変革し、製品やサービスの提供を通じて社会課題の解決に貢献してきました。昨日まで世界になかったものを生み出し提供することで、世界の人びとの“いのち”と“くらし”に貢献します。

1922年～

肥料の原料となるアンモニアや人造繊維など、衣食を支える事業からスタートし、生活の安定に貢献

売上高構成比

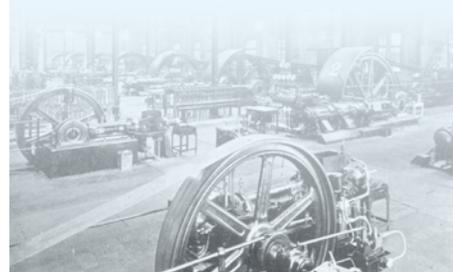
化学肥料、再生繊維、火薬など



事業ポートフォリオの変遷

新規参入・M&A → 撤退・縮小・譲渡 ←

- ● アンモニア
- 再生繊維(キュブラ繊維、レーヨン)
- 化学肥料
- ポリスチレン樹脂
- 合成繊維(アクリル繊維)
- 食品(グルタミン酸ソーダ)



1960年代～

石油化学、住宅、ヘルスケア、エレクトロニクス分野へ展開。総合化学メーカーとして便利で快適な暮らしを提供

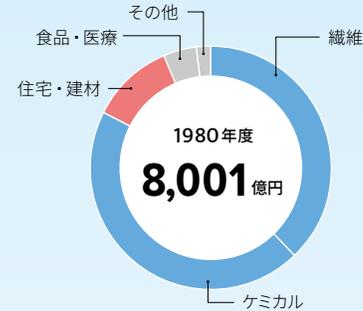


- ● 「サランラップ®」
- アクリロニトリル
- 合成ゴム
- エチレン(ナフサクラッカー建設)
- ALC(軽量気泡コンクリート)
- 戸建住宅「ハーベルハウス™」
- 人工腎臓
- 医療用医薬品



1980年代～

LSIやリチウムイオン電池など、現代の生活に欠かせない情報機器のキーパーツを供給

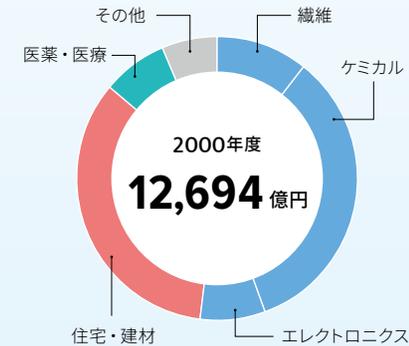


- ● ホール素子
- LSI
- リチウムイオン電池用セパレータ
- 集合住宅「ハーベルメゾン™」
- 断熱材
- ウイルス除去フィルター
- 東洋醸造(株)合併(医薬・酒類)
- ← ● 食品



2000年代～

M&Aを通じて住宅領域やヘルスケア領域のグローバル展開を加速し、健康で豊かな生活に貢献

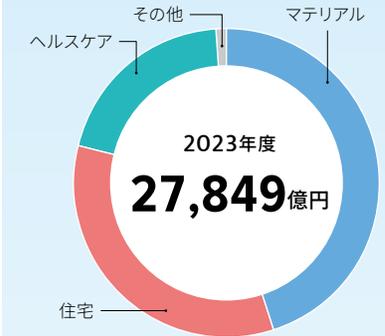


- ● 電子コンパス
- 自動車内装材
- クリティカルケア
- ← ● レーヨン、アクリル繊維、ポリエステル
- 石油化学事業再編
- 酒類



2020年代～

気候変動やアンメットメディカルニーズなど、世界的な課題解決に資する技術や事業を展開し、持続可能な社会の実現を目指す



- ● 水素製造システム(実証実験中)
- 睡眠時無呼吸症診断・治療
- CDMO事業
- 海外住宅事業
- ← ● フォトマスク用ペリクル



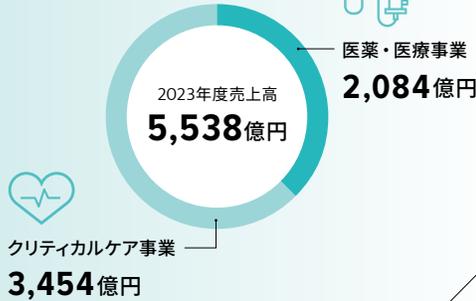
旭化成について

事業概要

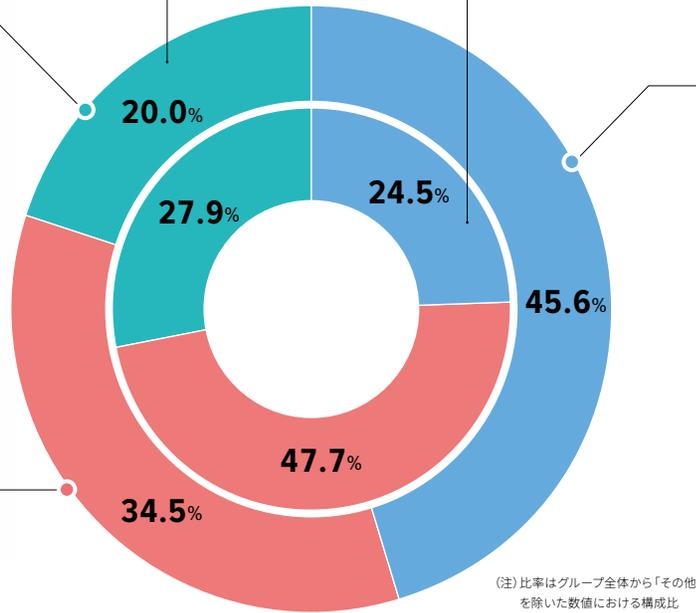
ヘルスケア領域

専門性のある高度な技術を進化・融合させ、社会が求める医療ニーズに応えることで、患者さまのQOL(生活の質)向上に貢献します。

事業会社 旭化成ファーマ(株)、Veloxis Pharmaceuticals, Inc. 旭化成メディカル(株)、ZOLL Medical Corporation



2023年度 売上高 **27,849** 億円
2023年度 営業利益 **1,407** 億円



(注) 比率はグループ全体から「その他」を除いた数値における構成比

住宅領域

高品質で耐久性に優れた住宅・建材や、住まいに関するさまざまなサービスの提供を通じ、安心して豊かな暮らしを実現します。

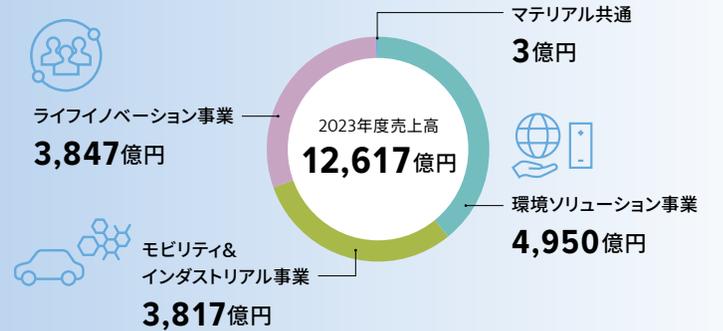
事業会社 旭化成ホームズ(株) 旭化成建材(株)



マテリアル領域

先端技術を活かした付加価値の高い製品群をグローバル展開し、未来の暮らしをリードします。

事業会社 旭化成(株)、旭化成エレクトロニクス(株)



旭化成について

事業展開

旭化成のデータ (2024年3月31日時点)

従業員数

49,295人
うち、海外従業員比率は約4割強

グローバル拠点

20カ国・地域以上

連結子会社数

287社

海外売上高比率

52.8%

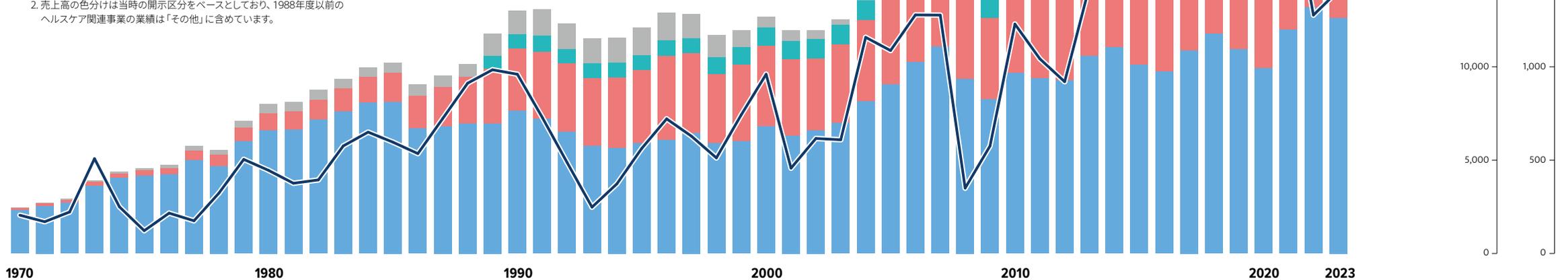
格付け

AA 日本格付研究所 (JCR)

売上高・営業利益の推移

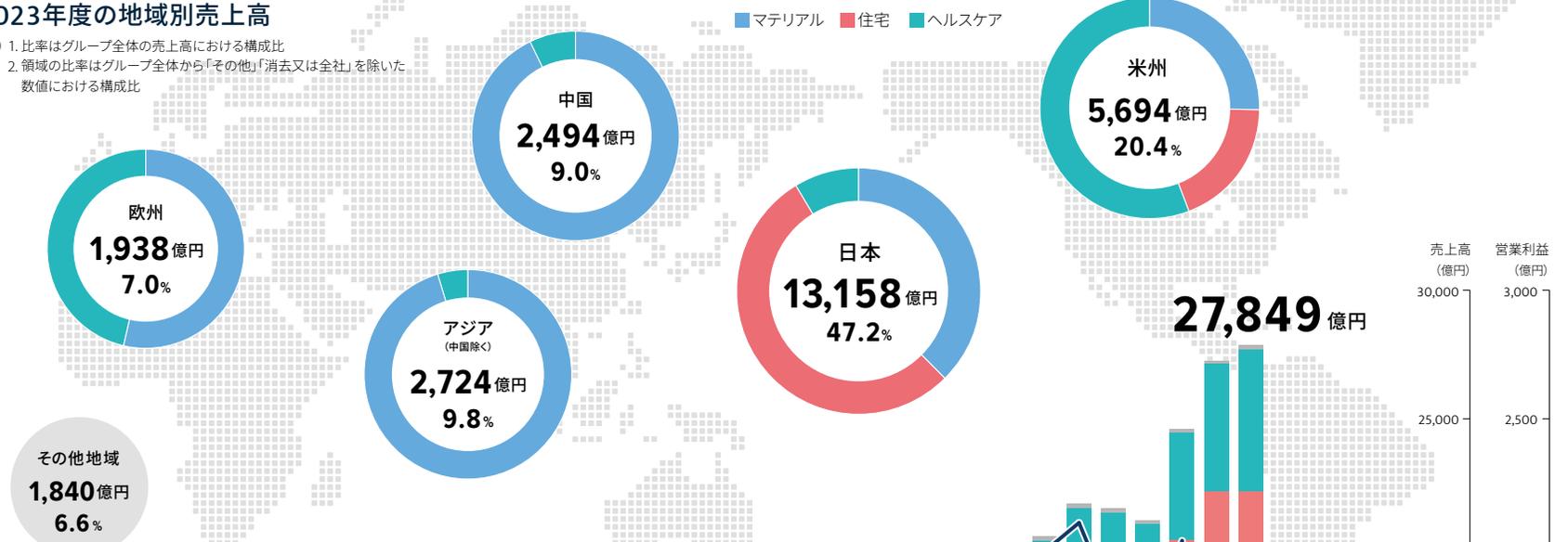
売上高: ■ マテリアル ■ 住宅 ■ ヘルスケア ■ その他
— 営業利益

(注) 1. 1976年度以前は単独の業績、1977年度以降は連結の業績です。
2. 売上高の色分けは当時の開示区分をベースとしており、1988年度以前のヘルスケア関連事業の業績は「その他」に含めています。



2023年度の地域別売上高

(注) 1. 比率はグループ全体の売上高における構成比
2. 領域の比率はグループ全体から「その他」「消去又は全社」を除いた数値における構成比



■ マテリアル ■ 住宅 ■ ヘルスケア

売上高 (億円) 30,000 25,000 20,000 15,000 10,000 5,000 0
営業利益 (億円) 3,000 2,500 2,000 1,500 1,000 500 0